

ぎかい TIMES

令和3年12月1日発行 No.63

特集 市民インタビュー

東総工業高校生徒会 × 旭市議会



CONTENTS

令和2年度決算…4 9月定例会 議案審議…6 常任委員会審査Q&A…8 審議結果一覧…9 市政を問う! 一般質問…10

旭市議会 × 東総工業高校 生徒会

議員が直接話を聞いて市民の本音に迫る「市民インタビュー」。今回は市内にある高校にスポットを当てて、千葉県立東総工業高等学校の生徒会の皆さんにお話を伺いました。



東総工業高校はどんな高校ですか？

昭和38年に千葉県東総地域で唯一の工業高校として創立し、現在「電子機械科」「電気科」「情報技術科」「建設科」の工業4学科を有しています。

すごく活気があって、生徒一人ひとり個性豊かなんですが、メリハリもあって、何事にも全力で取り組むような生徒が多いです。

工業高校なので、ものづくりがメインなんですけど、「社会は誰かの仕事でできている」という言葉があるように、ものづくりで社会の役に立つ人材、いわばプロフェッショナルを育てている学校だと思います。

生徒会ではどんな活動をしているんですか？

文化祭や体育祭などの学校行事の運営や、次年度に入学してくる中学生に向けての紹介動画を作ったり、毎月校門前で自転車通学する生徒の安全指導などを行っています。

そのほか、学校のPR活動の一環として、今年の5月にはBay・FMの番組に生出演しました。

生徒会に入ってよかったことはなんですか？

学校行事などの運営をするので、大きなイベントを動かすということ自体が、一つの大きな経験になったと思っています。

細かいところまで目を通さないとい



インタビューした議員と生徒会の皆さん

けないので、いろんなところに配慮したり、ものごとの動かし方などを考えたりすることが、とても勉強になりました。

生徒会に入って大変だったことはありますか？

生徒会の仕事が好きで楽しいので、大変だと思ったことは特にはないです。みんなの前で話をする時に話す内容を考えたり、難しいこともたくさんありますが、それを楽しんでやっているの、苦だと思ったことはないです。

旭市の好きなところを教えてください。

食べ物がおいしいところです。給食もそうだったんですが、旭の地産地消によるご飯がすごくおいしく感じています。旭のいいところだなと思います。

施設が充実していて、お年寄りにやさしい環境なところです。

旭市をもっとよくするために、改善した
ほうが良いことはありますか？

住んでいる地域に対して、知らないこ
とのほうが多いので、もっとPR活動
したほうが良いと思います。

知る機会が多ければ多いほど、自分た
ちも旭市のことを知ろうと思うので、そ



副会長 鈴木一幸さん(2年生)



副会長 伊藤晴哉さん(3年生)



会長 椎名美星さん(3年生)

ういった知る機会が欲しいです。
特にInstagram等のSNSを使っ
たPRが若い人たちには効果的だと思
います。

まちづくりのアイデアを教えてください。

インスタ映えスポットがもっとあつた
らいいと思います。都内のほうはインス



書記 梶原勇輝さん(3年生)



書記長 鈴木空さん(3年生)



会計長 岡野愛生さん(3年生)

タ映える場所や、芸術的なものがたく
さんあるので、そういうものをバックに
写真が撮れるスポットがあると、もう
ちょっと栄えると思います。

もっとSNSを積極的に活用するとい
いと思います。情報がいち早く届かない
と、何をやっているのか自体わからない
し、近寄りがたいというか、何にもない
みたいな感じになってしまうので。

**18歳選挙権について、今18歳の人は先日
の衆議院選挙には行きましたか？**

行きました(該当者3人全員)。

公約などを見て、こういう人いいなと
いうところに投票しました。

初めて投票してみてもうでしたか？

自分なりに調べてから行ったんですが、
投票所に行ったら名前がいっぱい書かれ
た欄(最高裁)があって、全然わからない
なっているのが一番大きかったです。

自分が選んだからには頑張ってもらい
たいなという気持ちはあります。

**若い人の選挙離れを解消するためにはど
うしたらいいと思いますか？**

そもそも政治に関しての知識がないの
で、演説や政策を聞いてもわからないこ
とのほうが多いから、投票しづらいのか
なと思います。

この人がリーダーになればこういう国
ができていくんだとか、この政策をすれ
ばこういうことが楽になるんだという
のが、いまひとつわかりづらいので、そ
の辺が少しでも理解できるようになれば、

もっと投票するようになると思います。
将来の夢や目標を教えてください。

○自分の家を建てて、親孝行をすること
です。

○来年から旭中央病院の看護学校に進学
することが決まっているので、地域に
寄り添った看護師になることです。

○ひとりの人間として自立して生きてい
くことです。今までは誰かに支えられ
て生きてきたので、今度は誰かを支え
られるような人になっていきたいです。
○音楽を聴くことが好きなので、自分で
音楽を作って世の中に発信していきたい
です。

○18年間お世話になった千葉県に恩返し
するために公務員になることです。

○前向きに生きて、自分も周りも幸せに
できるような人間になることです。



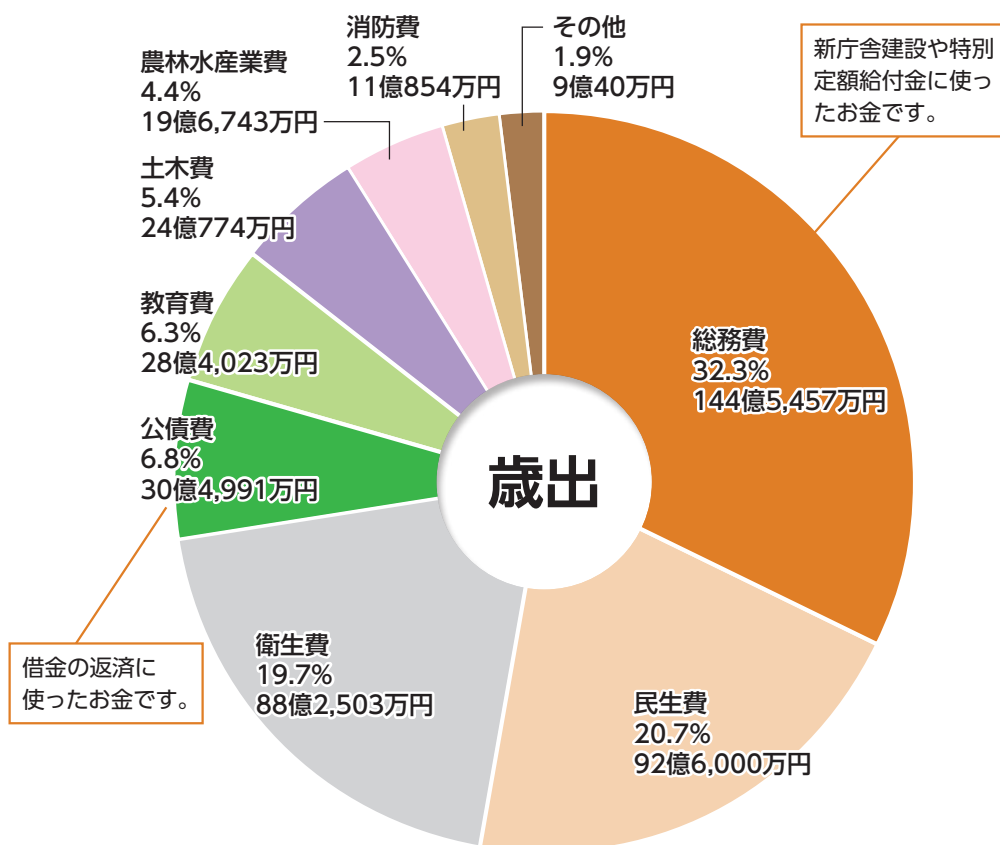
Bay-FMの番組に生出演する生徒会長と副会長

一般会計歳出

前年度比51・5%増

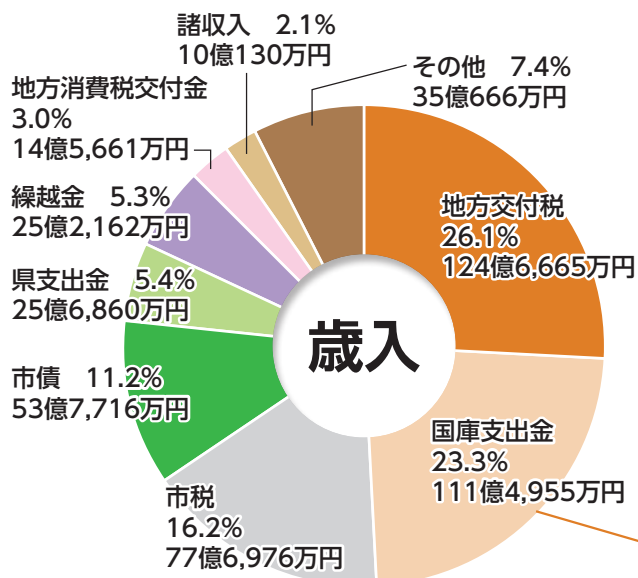
448億1,385万円を認定

歳出 448億1,385万円



歳出増加の主な要因は、新庁舎建設事業、特別定額給付金給付事業などによる総務費の増加、新型コロナウイルス感染症対応、広域ごみ処理施設本体工事に係る衛生費の増加などによるものです。

歳入 478億1,791万円



歳入増加の主な要因は、特別定額給付金給付事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の国庫支出金の増加、新庁舎建設事業債、広域ごみ処理施設整備事業債などによる市債の増加、地方交付税の増加などによるものです。

特定の事業に対して国から交付されたお金です。

令和
2年度

コロナ対策

令和2年度に実施した新型コロナ対策事業の一部を紹介します。

就学前児童に3万円給付

8087万円

ゼロ歳から小学校就学前児童を養育している保護者に対し、対象児童1人につき3万円を給付。



プレミアム付商品券の拡充

3025万円

プレミアム率を10%から30%に増額したプレミアム付商品券を発行。



教育用タブレット導入

4億3266万円

児童・生徒が使用する教育用タブレット端末を1人1台整備。



1世帯に2万円給付

5億2650万円

国から給付された特別定額給付金と併せ、市独自の経済対策の一環として、1世帯に2万円を追加給付。



医療機関に20万円給付

1320万円

市内の医療機関66団体に対し、1団体につき20万円を給付。



飲食店等に10万円給付

3113万円

売り上げの減少した市内飲食店及び観光関連事業者に対し、一事業所あたり10万円を給付。※感染拡大当初に実施した事業です。



このほか、小中学校の洗面台増設、各施設への消毒液等の購入、給食費の6か月免除などを実施しました。

新型コロナ対策事業の決算合計額は84億1044万円となり、その財源内訳は、地方創生臨時交付金が11億5000万円、国費等が68億5898万円、一般財源が4億145万円です。

各会計別の決算

			歳入	歳出	差し引き
一 般 会 計			478億1,791万円	448億1,385万円	30億406万円
特別会計	病院事業債管理		24億8,409万円	24億8,409万円	0
	国民健康保険事業	(事業勘定)	83億192万円	78億8,280万円	4億1,912万円
		(施設勘定)	7,389万円	6,744万円	645万円
	後期高齢者医療		6億8,488万円	6億7,402万円	1,086万円
	介護保険事業		52億8,027万円	51億4,124万円	1億3,903万円

			収入	支出	差し引き
企業会計	水道事業	収益的収支	16億5,214万円	14億56万円	2億5,158万円
		資本的収支	7,384万円	1億4,206万円	▲6,822万円
	公共下水道事業		5億6,993万円	5億4,383万円	2,610万円
	農業集落排水事業	収益的収支	7,483万円	6,040万円	1,443万円
		資本的収支	1,297万円	1,632万円	▲335万円

9月 定例会

議案審議

会期 8月30日～9月22日(24日間)

市長提出議案

- 決算案件 8件
- 予算案件 1件
- 条例案件 3件
- その他案件 2件

この定例会には、令和2年度各会計決算、令和3年度一般会計補正予算、条例の一部改正、工事請負契約の締結など14議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり認定・可決されました。



議案 第9号

令和3年度 旭市一般会計補正予算

農水産業経営支援給付金

新型コロナウイルスの影響により、令和3年4月から9月のいずれかの月の売り上げが、前年または前々年同期と比較して、20%以上減少した農水産業者に一律10万円を給付。

問 農水産業者の高齢化も見受けられるので、丁寧でわかりやすい周知をするべきでは。

答 農協や漁協にも協力をお願いして、各施設へポスターの掲示と申込書を配置する。また、市内の郵便局や金融機関、農業用資材販売店などにもポスターの掲示やチラシの配布をしながら周知を図っていきたい。

中小企業等経営支援給付金

新型コロナウイルスの影響により、令和3年4月から9月のいずれかの月の売り上げが、前年または前々年同期と比較して、20%以上減少した市内で事業を営む中小企業者や個人事業主に一律10万円を給付。

問 対象となる業種は。

答 市内に事業所または住所を有する中小企業等で、農水産業者、宗教法人は除く。また、現在行われている千葉県感染症拡大防止対策協力金の対象となつた方も対象外。

給食費6か月免除

緊急事態宣言発令などにより、景気悪化の影響を受けやすい子育て世帯への支援として、令和3年10月から令和4年3月までの6か月間、小・中学校の給食費を免除。

問 対象の児童・生徒数は。

答 小学生が3039人、中学生が1580人で、合計4619人。

問 児童・生徒一人当たりの免除額はいくらになるのか。

答 小学生が2万5140円、中学生が2万8320円。

議案 第12号

旭市空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例の制定



空家等対策計画の作成や特定空家等の認定の基準、措置の方針を協議するため、旭市空家等対策協議会を設置。

問 空家等対策協議会の構成人数は。

答 地域住民の代表1名、学識経験者4名、関係団体から推薦された者1名、関係行政機関の職員3名、市議会議員1名を予定している。

問 協議会の委員は職務上知り得た秘密を漏らしてはならないとあるが、どういったことが秘密になるのか。

答 他市を見ると、ほとんどのところで議事録なども公開していない状況。個人情報にあたる部分が多いというところで、知り得た内容は口外しないようにしてもらいたい。

工事請負契約の締結 (旭市サッカー場整備工事)

契約方法 総合評価方式一般競争入札

契約金額 2億7280万円

相手方 鈴木建設株式会社

工事期限 令和4年3月18日

問 サッカー場の規模はどの程度か。

答 国際基準のサッカー場を1面。その中に、色の違ったラインを使って、子ども用のサッカー場が2面、それとフットサルコートとを4面整備する。一つのグラウンドに違った色のラインを使うことで、大人用、子ども用、フットサル用と利用できるようにする。

問 どのような団体の利用を想定しているのか。

答 旭市サッカー協会、スポーツ少年団、フットサル団体をはじめ、スポーツ合宿など、市内外の大人から子どもまでの利用を想定。

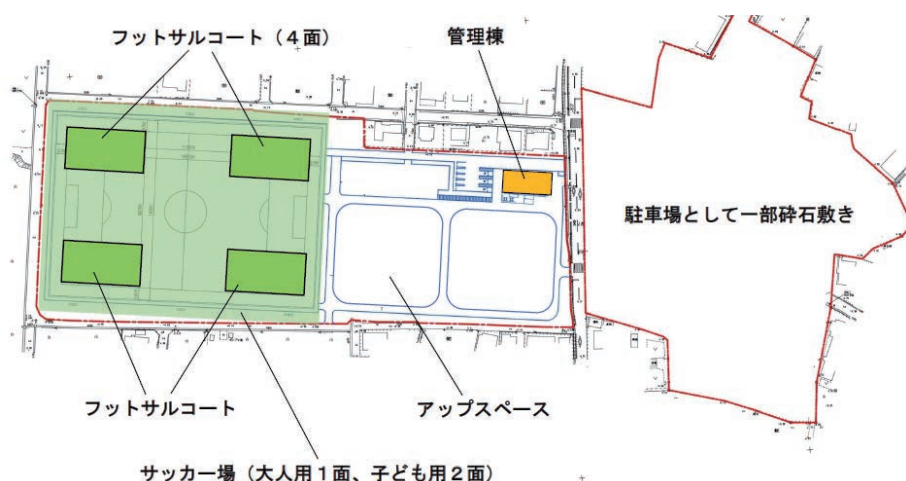
問 サッカー場には人工芝を使うとのことだが、人工芝は凸凹ができると聞いているが大丈夫か。

答 工事をする旧飯岡中学校跡地については、比較的強固な地盤であるため、大丈夫だと考えている。

問 今回、予定より9千万円ほど安い価格で締結されているが、主な理由は、また問題点はなかったのか。

答 今回の入札は、企業の施工能力や技術者の能力と、予定価格の範囲内で入札した価格とを併せて評価し、評価値の最も高い者を落札者として決定する総合評価方式で実施した。

調査の結果、低入札価格だが、当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがなく、問題点がないことを確認している。



決算審査特別委員会

決算審査特別委員会を設置し、令和2年度一般会計決算などの決算関係8議案を審査しました。

令和2年度旭市一般会計決算の認定について(議案第1号)

Q 生涯活躍のまち形成事業の中で移住セミナーが開催されていると聞きますが、回数と参加者数は。

A ふるさと回帰フェアというものが行われ、例年は対面式であるが、昨年度はコロナの影響でオンラインによる2日間の開催となり、参加者は1組の夫婦のみ。その他、移住セミナーを3回開催しており、参加者数は延べ31人。

Q 防犯パトロール委託料について、内容と回数は。

A 青色の回転灯をつけた公用車で主に通学路を中心に市内全域を回っている。シルバー人材センターに委託しており、年間で189回、2日に1回程度実施している。

Q 畜産環境フレッシュ事業の具体的な内容は。

A 家畜排せつ物に対して消臭効果のある飼料添加剤や臭気分散資材の導入について助成し、臭気軽減効果の実証実験を行っている。

Q 住宅リフォーム事業補助金について、直近3か年の申込者数と利用者数は。

A 令和2年度は申込157件、利用者数が148件。令和元年度が申込87件、利用者数84件、平成30年度が申込67件、利用者数64件。

Q 海上キャンプ場の利用者が減少しているが、主な理由は。

A コロナの影響で施設を閉める機会が増えたり、緊急事態宣言の影響で市外の方の利用を休止したため。



自然に囲まれている海上キャンプ場

審査結果

委員会付託の8議案について、全員賛成で認定及び可決。

【決算審査特別委員会委員】

委員長 飯嶋正利

副委員長 遠藤保明

委員 景山岩三郎、向後悦世、宮澤芳雄、林晴道、平山清海、片桐文夫

常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。

建設経済常任委員会

令和3年度旭市一般会計補正予算の議決について(議案第9号)

Q 農水産業経営支援給付金について、昨年度実施した農水産業経営継続支援金給付事業との違いは。

A 昨年度は売上減少率が30%以上50%未満の方に10万円、50%以上の方には20万円だったが、今回の給付は、20%以上売り上げが減少した農水産業者に一律10万円と支援内容が変わっている。

Q 今回の支援では何件を見込んでいるのか。また、昨年度支援金ももらった人も、今回また対象になるのか。

A 今回20%以上ということで枠を広げたので、昨年度よりも件数が増える見込みで800件を予定している。対象者は昨年度と重複している。

旭市空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第12号)

Q 条例中の学識経験者4名と関係団体から推薦された者とはどういう

方を想定しているのか。

A 学識経験者については弁護士、司法書士、行政書士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、建築士、建物取引業者等から4名。関係団体は社会福祉協議会、民生・児童委員等の福祉関係の団体から1名というふう考えている。

審査結果

委員会付託の2議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

文教福祉常任委員会

令和3年度旭市一般会計補正予算の議決について(議案第9号)

Q 給食費の6か月免除は、今後のコロナの状況により延長する予定はあるのか。

A 今のところ一時的な経済対策として行う。今後また必要であれば協議をしていきたい。

工事請負契約の締結について(旭市サッカー場整備工事)(議案第13号)

Q 今回予定価格よりだいぶ低かったが、工事は大丈夫なのか。

A いろいろ調査をした結果、内容については市の提示した仕様等をすべてクリアしており、低価格でも工事ができるということを確認している。

Q 照明の有無、トイレの数、駐車場の規模は。

A 照明は今年度の工事には入っていないが、今後検討する。トイレは管理棟を設置するため、その中に入る予定。駐車場は道路を挟んで東側の土地に100台程度止められるよう碎石を敷く工事を考えている。



審査結果

委員会付託の2議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

総務常任委員会

令和3年度旭市一般会計補正予算の議決について(議案第9号)

Q 今回の補正で昨年度の繰越金をほぼ使い切ってしまったが、今後の補正財源はどうするのか。

A 普通交付税が当初予算の見込みより多く、3億円近くの留保がある。

旭市ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例の制定について(議案第10号)

Q 企業版ふるさと納税とは、普通のふるさと納税とはどう違うのか。

A 企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して、企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額を控除されるという仕組みになっている。寄附に対する返礼品はない。

Q 今後この制度にどの自治体も魅力を感じて競争が激しくなると想定されるが、本市としてはどのように寄附を集めるのか。

A 企業としては魅力あるまちづくりを行っているところに寄附をして、その手助けをしているとか、そう

いったことに尽きると思うので、本市としてはこれからも移住・定住などを含めた魅力あるまちづくりということを進めて、寄附を集められるよう努力していきたい。

審査結果

委員会付託の3議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

令和3年第3回定例会 審議結果一覧

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 議=議長 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	議決結果	1 崎 山 華 英	2 永 井 孝 佳	3 井 田 孝	4 島 田 恒	5 片 桐 文 夫	6 平 山 清 海	7 遠 藤 保 明	8 林 晴 道	9 宮 内 保	10 高 木 寛	11 飯 嶋 正 利	12 宮 澤 芳 雄	13 伊 藤 保	14 島 田 和 雄	15 伊 藤 房 代	16 向 後 悦 世	17 景 山 岩 三 郎	18 木 内 欽 市	19 佐 久 間 茂 樹
市長提出議案																					
1	令和2年度旭市一般会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
2	令和2年度旭市病院事業債管理特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
3	令和2年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
4	令和2年度旭市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
5	令和2年度旭市介護保険事業特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
6	令和2年度旭市水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について	可決 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
7	令和2年度旭市公共下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
8	令和2年度旭市農業集落排水事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
9	令和3年度旭市一般会計補正予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
10	旭市ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
11	旭市使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
12	旭市空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
13	工事請負契約の締結について (旭市サッカー場整備工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
14	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○
委員会提出議案																					
1	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	○

第4回定例会は11月に開催しました

12月19日に旭市議会議員一般選挙が予定されているため、今年の第4回定例会は11月9日～11月29日の日程で開催しました。

なお、次回会議は令和4年1月に臨時会を開催予定です。日程が決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。

会議の様子はインターネットで録画配信していますので、ぜひご覧ください。



お詫びと訂正

議会だより62号の掲載内容について、下記のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

【訂正箇所】11ページ、伊藤保議員一般質問、「要保護・準要保護児童支援を」の問

誤) 1人当たりの支給額は

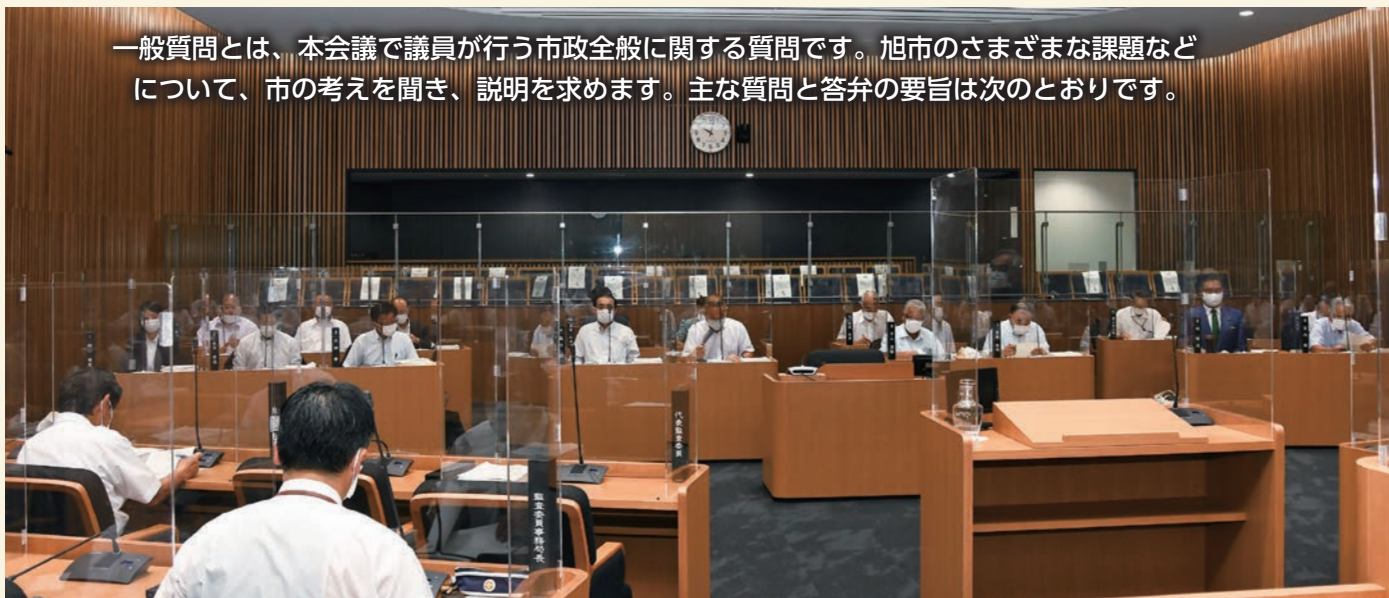
正) 1世帯当たり(小学生1人、中学生1人いる場合)の支給額は

市政を問う！

第3回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



子育て世帯のワクチン支援を

問 接種指定日に無連絡で接種会場に来なかった方がいたなどで、余ったワクチンが出た際の対応方法と、接種に来なかった方へ後日連絡は行くのか伺う。

答 余ったワクチンは、接種会場に従事する職員と、市民と接する機会の多い職員への接種にまわすことで廃棄することがないようにしている。無連絡で来なかった方へ後日連絡はしていない。

問 育児や介護などで集団接種会場に行くことが困難な方への接種支援はどのような対応か。

答 接種の曜日や時間帯を幅広く設定しており、接種日時はコールセンターで変更することができる。子育て世帯向けの接種支援は今後検討していく。

放課後児童クラブに昼食支給を

問 夏休みなどの長期休業中は各家庭で弁当持参となつて

いるが、勤めながらの毎日の弁当作りは大変な方もいる。外注で昼食支給サービスを実施できないか。

答 昼食発注・提供に伴う支援員の増員確保の課題や食物アレルギーへの配慮などの点から実施が難しい状況。

問 昼食支給の件も含め、児童クラブの運営について保護者へ広く要望を聞く予定はあるか。

答 今後は加入申込み時に提出してもらう調査書に要望欄を設けることや、次年度も継続して利用する保護者を対象に、改善点や評価のアンケートを行うなど、放課後児童クラブ支援員の資質向上や利用者の利便性向上に向けた改善に取り組んでいく。



その他の質問事項

- 選挙公報について
- 旧市役所支所等の今後の活用法について
- 市役所職員の労働環境について



嶋山 華英 議員





永井 孝佳 議員



ごみ集積場の悪化対策を

問 ごみ袋が変わり、分別方法や回収日も変わったことで、集積場の状態が悪化しているところがある。区に入っていない世帯に周知徹底するため、ごみ袋販売店にごみの分別表を置いたり、防災無線での呼びかけができないか。

答 店舗内に置かせてもらうには、販売店の意向確認の上でのお願いになる。防災無線での周知については検討する。

問 集積場に防犯カメラを設置、または補助金を出すことはできないか。

答 現在のところ補助制度はないが、今後考えていく。

問 粗大ごみや指定の袋に入らないものは、市の中継施設に直接搬入となったが、車を持っていない家庭もあるので、市で回収することはできないか。

答 慎重に検討したい。

消防団の免許問題について

問 道路交通法の改正により、平成29年3月12日以降に取得した普通免許では、車両総重量3・5トンを超える車両が乗れなくなったが、消防団の消防車はこれからどのような対策をとるのか。

答 普通免許で運転できる3・5トン未満車両で更新する。

問 水槽付き車両が9台とのことだが、総重量を3・5トン未満に抑えることはできるのか。

答 現在のところ難しい。

問 水槽付き車両はどのくらい残していくのか。また、準中型免許の取得補助金についてどう考えるか。

答 各地域の特性により水槽付き車両の必要性があれば検討していく。補助金制度については現在のところ考えていない。



その他の質問事項

○大雨時の対策本部設置基準

一段進んだ災害対策を

問 近年は人知を超える災害が頻発している。異常気象による風水害等への対応策について、もう一段進んだ具体的方策が必要では。

答 消防や警察などの人材には限りがあり、いざという時には皆で助け合う「共助」と自ら行動する「自助」、市民の力が必要となるので、自主防災組織の結成・育成を進める。また、地域防災リーダー的役割としての消防団に対し、研修・訓練を通じた支援を進めるなど、防災力の向上に「チーム旭、オール旭」で取り組む。

問 市内の土砂災害の危険箇所、浸水箇所の洗い出しは進んでいるか。また、それら箇所への見直しの計画はあるか。

答 土砂災害警戒区域について、新たな県の指定があれば速やかに公表する。急傾斜地崩壊危険区域として、海上区域の見広地先で一カ所を事業化の予定。浸水



島田 恒 議員



箇所について、昨年、旭地域の二・八地区と海上地域の後草地地区を調査し、具体的な対策を精査中。



大雨で冠水した飯岡停車場線

農業用廃プラ対策を

問 生産者の処理費負担が増大しているが、その対策は。

答 「国に対する再資源化への働きかけ」、「民間処理業者を活用した処理スキームの見直し」、「運搬費などの農家負担軽減」について、県に対して要望している。

問 東総地区クリーンセンターの稼働は今年始まったばかりだが、将来的に農業用廃プラスチックの搬入はできないか。

答 処理場への産業廃棄物の受け入れは現在考えていない。農業だけではなく水産業もあるので、慎重な協議・検討が必要。



井田 孝 議員



通学路の安全対策見直しを

問 6月に起きた八街市での交通事故後、市内全域の通学路について安全対策の見直しは行っているのか。

答 八街市の交通事故を受け、千葉県教育委員会からの「小学校の通学路の緊急一斉点検の実施通知」に基づき、緊急に合同点検を実施し、185か所の点検を8月10日に終了した。

問 歩道沿いの民家の植木がせり出して通行の妨げになっている箇所が見られるが、市が速やかにできる対応はないのか。

答 土地の所有者を調査して、訪問や電話、郵便などにより伐採や枝払いをお願いしている。また、日頃より広報やホームページにて、個人の所有地から道路、歩道への植木等の枝の張り出しなどがなく適正な管理をお願いしている。市道については市役所建設課、国道については千葉県海匠土木事務所により対応している。

集中豪雨時の冠水対策を

問 洪水や冠水の起こり得る箇所を把握できているか。

答 市内では洪水箇所はないが、集中豪雨時などで一時的な冠水箇所はある。その中でも主だった箇所は、旭地域11か所、海上地域3か所、飯岡地域1か所、干潟地域1か所と把握している。

問 冠水のおそれのある箇所に對して、対策はできているのか。また、冠水対策として工事の実績はあるか。実績があった場合、7月に旭市でも起きたゲリラ豪雨による冠水被害はなかったのか。

答 冠水箇所について、小規模なものはその都度対応を行っている。今後の対策として、冠水対策の基本設計を旭地域、海上地域において行っている。近年の工事実績は2箇所あり、1箇所目は蛇園南地区の流末排水整備で、7月豪雨時は既に完成、接続している一部の場所では冠水が改善している。2箇所目はイ地区の排水整備で、7月豪雨時は最下流部の工事が完了したことで上流域の冠水が解消されつつある。
その他の質問事項
○ゴミの収集について

自宅療養者の情報共有を

問 新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大により、入院できずにやむを得ず自宅療養している人がいる。匝瑳市では感染者の療養内訳をホームページで公表しているが、本市は公表しないのか。

答 県内の状況を見ながら検討する。

問 医療体制の整備は県が行っているが、自宅療養者の情報は共有できているのか。

答 65歳以上の自宅療養者については、海匠保健所が本人や家族の同意を得て高齢者福祉課と情報共有し、ケアマネジャーや地域包括支援センター、訪問介護事業所などで健康観察や必要な支援を行っている。64歳以下の自宅療養者の情報共有は今後協議を行っていきたい。

農業用ハウス残渣対策を

問 農業用ハウス残渣の処理については、焼却が禁止され、



片桐 文夫 議員



収穫を終えて残った作物の樹(残渣)

農家は大変頭を悩ませている状況にある。平成31年4月には、ちばみどり農協から市に対して、野焼き禁止の例外として認めてもらえるよう要望書が提出されているが、それに対する回答は。

答 要望書を受けて内部で協議をしたが、市の方針としては野焼き禁止の例外にはあたらないとし、この方針に変更はない。

問 基幹産業を支える農水産課として、残渣の処分についてほかの対策方法はあるか。

答 堆肥場において家畜のふん尿と混ぜ堆肥化し、活用する方法がある。また、細断機による処理では、現地で残渣を細断して、土壌の分解を促進する添加剤を加えて、すき込むという方法もある。引き続き、効率的な処理につながる事例などの情報収集に努める。



伊藤 保 議員



貧困世帯児童の塾代援助を

問 前回の一般質問では、要保護・準要保護児童に対する

支援の中で、塾に通うための援助はないとの答弁であった。その後調べてみると、こども未来応援事業という、貧困の連鎖を断ち切るために行っている自治体の制度があるが、本市はこの事業を行っているか。

答 こども未来応援事業という名称を使った事業は実施していない。

問 北海道北広島市では、生活が困難な世帯の中学生が通う学習塾や習い事に要する費用の一部を助成する「子ども未来応援事業」を昨年から開始した。北広島市が一つの方向性を示して、中学生を対象に上限を設けて始めたのではないかと思うが、本市はこの事業について、今後の計画はあるか。

答 今のところ地域子供の未来応援交付金を活用した事業

の実施計画はないが、今後先進事例などを研究していきたい。



SDGsを取り込んだ計画とは

問 市長の公約では、持続可能な地域づくりとして、SDGsを総合戦略に取り込むとあるが、私は総合戦略そのものが行政のSDGsではないかと思う。どのような計画を考えているのか。

答 私がまちづくりの基本方針として訴えてきた「豊かな旭を次世代につなげる」ということも、このSDGsを意識したものである。旭市総合戦略には、SDGsについての直接的な記載こそないが、持続可能なまちづくりを推進するための基本施策などは掲げており、具体的な市政への反映方針などについては今後も検討や精査を重ねる。

その他の質問事項

- 新生児聴覚スクリーニング検査
- 飯岡刑部岬展望館「光と風」

市外に住んでいる保育士にもワクチン接種を

問 学校の先生や保育士はほとんど接種が終わっているという認識でいたが、銚子市から通勤している保育士がまだ終わっていないという話を聞いた。大事な子どもたちを見てくれている先生や保育士がまだ接種していないということがあるのか。

答 市外に住んでいる方については、ワクチンの在庫量の関係があり、まだ接種が進んでいない。現在前向きに調整・検討している。

都市計画税の見直しを

問 都市計画税について、新市長の認識は。

答 都市計画税は、市が行う都市計画事業、施設の整備などに要する費用に充てるための目的税であり、農用地を除いた旧旭市地域の土地及び家屋に課税している。現在実施中の都市計画

事業はないが、過去に整備した施設の償還金などに充当している。なお、最終の償還完了は令和27年度を予定している。

問 償還金の最終が令和27年度ということ、あと60億円も借金があることになり、合併してからだと旧旭市民が多く払う税金が100億円にもなる。もしこの都市計画決定がほかの地域にされず、旧旭市だけで完結してしまつた場合、税金も旧旭市だけに集めるのか。

答 現在都市計画区域の見直しを進めており、併せて都市計画税の見直しを進めていきたいと考えている。そのため、新しい都市計画が決定するまでは、現状を維持していきたい。



都市公園「袋公園」

その他の質問事項

- 市長の政治姿勢について
- 生活道路について



島田 和雄 議員



コロナ患者への支援は

問 万が一コロナに感染した場合、患者は病院に入院する

か、ホテルなどの宿泊療養施設に入るか、自宅療養のいずれかだと思いが、現在の旭市民の状況は。

答 感染者の療養内訳は、9月2日現在で入院中2人、自宅療養29人、ホテル療養5人、入院・ホテル療養等調整中40人、退院などが367人。

問 コロナ感染者に対して、公的な支援はあるのか。

答 入院費用、ホテル療養の費用、自宅療養での県の配食サービスなどは県が費用を負担する。

生涯活躍のまちに対する米本市長の考えは

問 生涯活躍のまちは、地方創生事業において全国的にも初めてという官民連携の大事業だ

が、明智前市長から引き継がれたこの事業について、米本市長はど

う考えているか。

答 本事業は旭市の将来を左右する重要な事業だと認識している。明智前市長が傾注してきたまちづくりを引き継ぎ、将来の旭市のために市と事業者、地域住民が一体となって積極的なまちづくりを展開し、市の魅力を高め、人口減少、少子高齢化に歯止めをかけていきたいと考える。

令和4年春のまち開きを前に多方面からの注目を集めているが、この事業が官民連携によるまちづくりの好事例として全国に発信できるように、市として全力で取り組んでいく。



現時点でのイメージ

その他の質問事項

○道路環境保全事業について

妊産婦の受入れは万全の体制で

問 新型コロナウイルスに感染した柏市の妊婦は入院調整ができず、9か所の医療機関で受入れを断られ、自宅で出産し赤ちゃんは死亡した。県は新型コロナウイルス感染妊産婦への対応を強化すると発表したが、本市の周産期医療機関の受入れ体制はどのようになっているのか。

答 新型コロナウイルスに感染した妊婦の入院調整について、36週以降または36週未満で産科管理が必要な場合は、産科かかりつけ医が地域の周産期母子医療センターと調整する。調整がつかない場合は、母体搬送コーディネーターが全県下で調整する。その他の方については管内保健所が調整し、調整がつかない場合は、県の医療調整本部が調整する。

問 今後3回目のワクチン接種が必要となった場合、どのような対応をするのか。

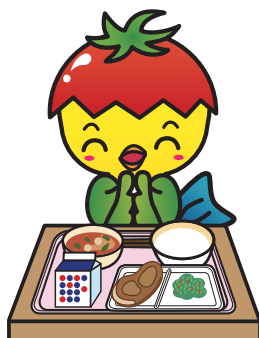
答 海外では3回目の接種を開始している国もあると報道

されているが、現在国からの通知は来っていない。今後国の決定に従い迅速に進めていく。

学校給食を完全無償化に

問 学校給食費は現在第3子以降が無料、コロナ対策として6か月間免除となっているが、保護者の負担軽減のため完全無償化にできないか市長に伺う。

答 学校給食の完全無償化は、私の政策としても示したが、保護者に求められる教育に関する負担軽減を図り、子どもたちが健康やかに成長できる環境づくりを行うため、意義が深く大きな価値があると考えている。財政や経済の状況、県の動向を見ながら判断していく。



その他の質問事項

- 困窮世帯への支援について
- SDGsについて
- 「おくやみ窓口」について
- 通学路の安全対策について
- EVのインフラ整備について



林 晴道 議員



新市長の政治姿勢は

問 初代の伊藤市長は新旭市の礎をつくり、2代目の明智市長は一体感の醸成に全力を尽くした。昔からよく3代目は身上を潰すと言うが、新時代を迎えた旭市の将来を、米本市長はどう展望しているか。

答 旭中央病院を核とする充実した医療体制や国内屈指の一次産業のほか、バランスよく成長する商工業など、本市は非常に高い潜在能力を有しているため、持続的な発展をするまちづくりを推進していきたい。

問 いつの時代もリーダーというのは、判断・決断・断行の考え方が基本だと思う。現代社会は、SNSでの誹謗中傷やヘイトなど、匿名で見えないところから誰かをたたき、悩ませ、苦しめる最低なネットいじめがあるが、勇気を持って旭市の将来に向かって実行してもらいたい。

答 市政運営においては、市の最高責任者である私の決断が必要な場面も多いかと思うので、覚悟を持って決断をしていく。

コロナ禍の更なる事業者支援を

問 緊急事態宣言が発出されている中で、本市でも多くの事業者が、従業員やアルバイトの生活を考え、一生懸命努力しながら経営を続けてくれている。国・県・市とそれぞれに役割はあるが、地域の雇用を担っている、本当に頑張っている事業者に対し、支援を進めてもらいたいが、本市の考えは。

答 昨年度は国から交付された臨時交付金を財源として、経済対策を含め、様々な新型コロナウイルス対策事業を実施した。今年度も臨時交付金が交付される見込みと聞いているので、国や県の動向を見ながら、交付金や補助金などを活用していきたい。

問 緊急事態宣言が発出されている中で、本市でも多くの事業者が、従業員やアルバイトの生活を考え、一生懸命努力しながら経営を続けてくれている。国・県・市とそれぞれに役割はあるが、地域の雇用を担っている、本当に頑張っている事業者に対し、支援を進めてもらいたいが、本市の考えは。



QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。

一般質問で出てきた用語をわかりやすく解説

エスディーズ SDGs ってなに？



SDGs (持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて掲げられ、2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

Q 簡単に言うとどういうこと？

A この先の世界が今以上にようになるために、2030年までに世界中の人みんな協力して達成しようという17の目標です。

Q ということが目標になっているの？

A 「ジェンダー」「働きがい」「福祉」などの分野や、地球の環境に関わる海や森林の豊かさを守るもの、貧富の差や飢餓などの問題に関わることです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Q 国や企業が取り組むもので、自分には関係ないんでしょ？

A 「節電・節水」「地産地消」「マイバック・マイボトルの持参」「食品ロスの削減」など、私たちにもできることがたくさんあります。一人ひとりの行動がSDGsの達成につながり、未来の地球のためになります。



CHECK!

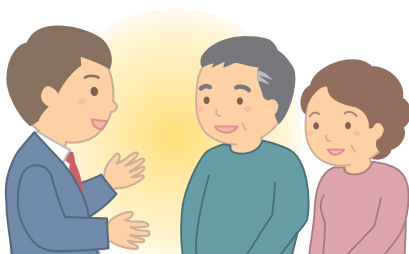
市議会議員ってなにしてるの？

市議会議員とは……

市民の中から選挙で選ばれた代表の人たちです。
 選挙は4年に1回行われ、次の市議会議員選挙は今月の19日(日)です。
 市議会議員の人数は条例によって決められていて、旭市では20人です。

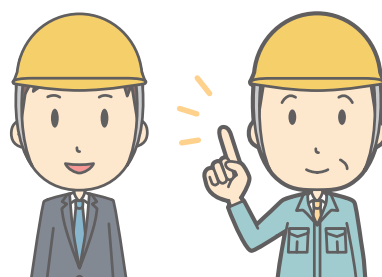
① 地域の要望の聴取

地域が抱える課題を把握して、その解決方法を考えるために、地域に住んでいる方から、暮らしで困っていることや疑問に思うことを伺います。地域や団体の行事などにも顔を出し、地域の状況や要望をお聞きするなど、情報収集に努めています。



② 市政課題の調査

市の担当者から市政の現状を聞き取るだけでなく、市内施設等の現状や他市の先進的な事例、特色ある取り組みを詳しく知るために、現地に赴いたり、視察調査を行ったりします。



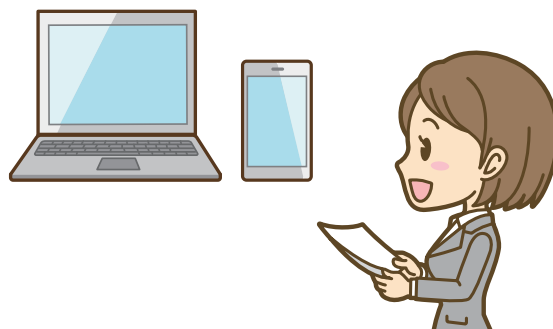
③ 市議会での議論

議会の場では、市政課題を解決し、旭市をよりよくしていくために、市長としっかり議論し、市民の皆さんの生活や市の仕事の進め方に関わる条例や予算などを決定します。



④ 活動内容の周知・報告

議会で議論したことや市政への意見・主張について、チラシやホームページ、SNSなどにより市民の皆さんにお伝えします。



編集後記

今号で今の議員構成による議会だよりは最後となります。この4年間で議会だよりも大きく形を変え、リニューアルしましたが、いかがでしょうか。

市民の皆さんが読みやすく、議会を身近に感じてもらえるよう、全面カラー化や内容の刷新、表紙デザインの変更、市民インタビューなどの新しい企画を取り入れてきました。前例や慣習にとらわれていては何も変えられません。チャレンジし続けることを念頭に、この2年間、議会だより編集特別委員会の委員長として、編集作業に取り組んでまいりました。

議会だよりは議会と市民を結ぶ懸け橋です。

これからも多くの皆さんに手に取ってもらえる広報紙となるよう、ご意見、ご感想をお待ちしています。

(委員長 林 晴道)

旭市議会だより編集特別委員会

委員長 林 晴道
 副委員長 平山 清海
 委員 高木 寛
 委員 片桐 文夫